

小木地区 復興まちづくりニュース

第1号

地区別復興まちづくりの取組をスタートしました！

能登町の**町内5小学校区の個性**
や**特徴を生かした復興まちづくり**
を具体的に進めるための計画として、
「地区別復興まちづくり計画」の策定を
進めています。

「復興まちづくりニュース」を発行し、
計画策定の取組状況等を発信してまい
ります。

地区区分



01

地区別復興まちづくり計画の取組について

小木地区の復興に向けた取組状況

地区の皆様からご意見をいただきながら、計画の策定を進めています。

小木地区 復興まちづくり協議会

【参加者】委員 14 名
町会区長会連合会代表、小学校 PTA 関係者、
公民館関係者、消防団員、町復興推進委員、一般公募

【協議内容】

- ・復興公営住宅について
- ・災害に強いまちづくりについて
- ・小木地区の復興を越えた未来の姿について

住民ワークショップ

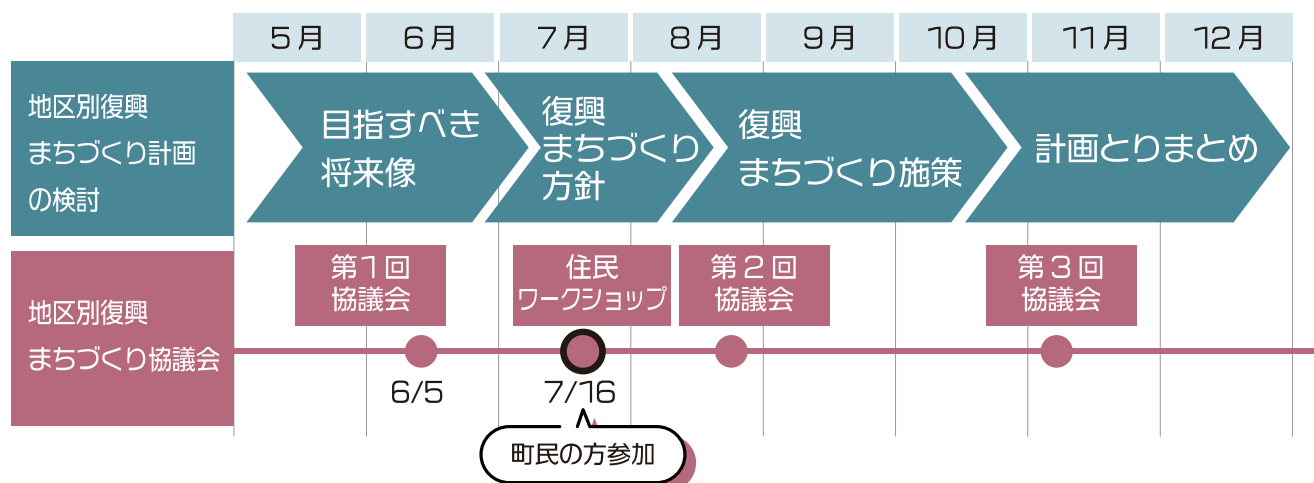
【参加者】町民

能登町

能登町復興計画
(令和7年2月策定)

地区別復興
まちづくり計画
(作成中)

小木地区の復興に向けた今後の流れ

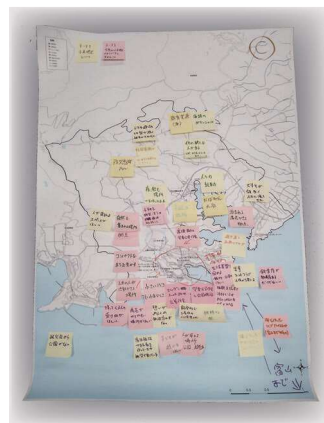


【日 時】 令和7年6月5日（木） 18時30分～20時30分

【会 場】 小木地域交流センター

【テーマ】 ①小木地区について

②今後の小木地区のまちづくりに求めること



協議会での主な意見

【交流の場づくり】

飲食店が被災してなくなり、地域の方々と交流する場所・機会が失われている。

⇒ 壮青年連合会が**持ち回り**で**飲食店を運営**し、地域で交流する場ができると良い。

【まちの利便性】

飲食店や金融機関の窓口がなくなるなど生活に不便を感じている。

⇒ これまで通り生活できるように**不足する飲食店や銀行窓口、こどもの遊び場**を新たに**整備**できないか。

⇒ **災害公営住宅**は生活に便利な**まちなか**に**整備**できないか。

【賑わい】

震災前に閉店したスーパー跡がそのままになっている。

⇒ まちなかの再生に**跡地を活用**できないか。

【景観】

九十九湾の風景に愛着を持っている。

⇒ **九十九湾の遊歩道の復旧再整備**をして欲しい。

【観光】

外から人に来てもらいたい。

⇒ 観光客向けの**宿泊施設を整備**できないか。



このニュースへのご意見や、まちづくりに関するご質問等がありましたら、お気軽にご連絡下さい。

問い合わせ先

能登町 復興推進課 担当：灰谷・道岸・朴澤

TEL：0768-62-8529 MAIL: fukkousuishin@town.noto.lg.jp

ホームページURL

<https://www.town.noto.lg.jp/kakuka/1008/gyomu/1/1/4376.html>

